わかやまの自然を探ろう

～私たちの住んでいる地域のレッドデータブックを作ろう～

和歌山県は、豊かな森林や清らかな水、変化に富んだ海岸線等の自然環境資源に恵まれるとともに、それぞれの地域で多様な動植物が生息・生育しています。

この豊かな自然は、将来にわたって引き継いでいかなければなりません。しかし近年、動植物の生息・生育環境の悪化やその乱獲等によりその数が減少しています。

みなさんが守っていく、身近な地域にどのような動植物があるか調べてみよう。

1．身近な動植物を調べてみよう

観察場所：　【　年　月　日（　）天気：　気温：　℃】		
名　前(数量)	見つけた場所	様　子
例：ミヤマクワガタ(２匹)、校庭のクスノキ、オスで、体長６ cm と7cm、産毛		

2．地域の動植物マップをつくろう

校区の地図に、見つけた動植物を書き込んでいきましょう。

どのような環境で、どのような動植物が生活しているでしょうか。

3．地域のレッドデータブックを作ろう

地域にはたくさんの絶滅のおそれのある動植物があります。これらの生態や特徴を調べて、地域の「レッドデータブック」をつくってみましょう。

家の人や地域の人への調査や、昔の写真、文献等で調べよう。

※レッドデータブックとは、絶滅のおそれがある動植物のリスト（レッドリスト）に基づき、より具体的な内容を記載したものです。

和歌山県レッドデータブック　http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/032000/reddata/

※わかやま何でも帳… P16,17

わかやま発見… P32～(http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/500200/hurusato/discoverwakayama.mht)